

製品名: GCET2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84513**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC,ICC,IF,ICC,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100
分子量	21 kDa

抗原情報

遺伝子名	GCET2
別名	GCAT2; Gcet; Gcsam; hGAL; M17; M17 L;;GCSAM
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q8N6F7
免疫原	ヒト GCSAM 由来の合成ペプチド

背景

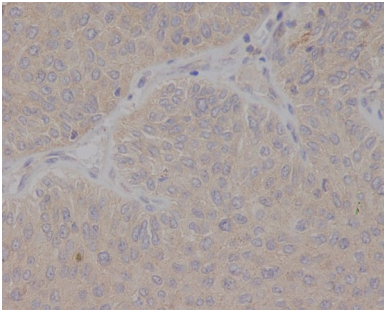
リンパ球運動の負の調節に関与する。IL6 の遊走阻害効果を媒介する。RhoA シグナル伝達経路の正の調節因子として機能す

る。RhoA の活性化が促進されると、下流のエフェクターである ROCK が活性化され、リンパ球およびリンパ腫細胞の運動が阻害される。SYK キナーゼの活性化を介して作用する B 細胞受容体シグナル伝達の調節因子である。

研究分野

-

画像データ



GCET2 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト膀胱癌の免疫組織化学分析。